

平成 30 年度

事 業 報 告 書

公益財団法人 被爆者福社会
原爆被爆者特別養護ホームかめだけ

平成30年度事業報告書

I 事業の概要

1 事業目的

原子爆弾被爆者を援護し、その福祉の向上を図ることを目的とする。

2 概況

(1) 設立年月日

昭和54年6月28日

財団法人被爆者福祉会として設立

平成25年4月1日

公益財団法人へ移行し、『公益財団法人被爆者福祉会』
に名称変更

(2) 受託事業

昭和55年7月21日、長崎県・長崎市と委託契約を締結し、原爆被爆者特別養護ホーム「かめだけ」において受託運営を行う。また、平成12年4月1日より原子爆弾被爆者養護ホームショートステイ事業の受託運営を加えて現在に至る。

3 役員等の状況

(1) 役員等の人数

理事長（1人）、常務理事（1人）、理事（3人）

監事（1人）、評議員（5人）

(2) 理事・監事

ア 事業年度中の理事・監事の異動状況

本年度中の理事・監事の異動なし

イ 平成31年3月31日現在の理事・監事

役職	氏名	就任年月日
理事長	深堀龍三	平成25年4月1日
常務理事	内海修	平成25年4月1日
理事	西村正昭	平成25年4月1日
理事	杉澤泰彦	平成29年6月21日
理事	中村勉	平成29年6月21日
監事	西村勇	平成25年4月1日

(3) 評議員

ア 事業年度中の評議員の異動状況

本年度中の評議員の異動なし

イ 平成31年3月31日現在の評議員

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
評 議 員	川口 滋	平成25年 4月 1日
評 議 員	中嶋敏昭	平成25年 4月 1日
評 議 員	堤 儀雄	平成25年 4月 1日
評 議 員	平野直幸	平成29年 6月21日
評 議 員	竹島勝昭	平成29年 6月21日

4 理事会等の開催

(1) 理事会・監事監査会

会議名	年月日	場 所	内 容	審議結果
平成30年度 第1回 理 事 会	平成30年 5月25日	かめだけ	(1) 平成29年度事業報告・ 貸借対照表、損益計算書（正味 財産増減計算書）及びこれらの 付属明細書並びに財産目録 の承認について	承認
			(2) 平成30年度公益財団法人 被爆者福祉会第1回評議員会 の召集の決定について	原案可決
			理事長、常務理事の職務の 執行の状況の報告	終了
平成30年度 第2回 理 事 会	平成30年 11月12日	かめだけ	(1) 管理規程改正（案）について	原案可決
			理事長、常務理事の 職務執行状況について	終了

会議名	年月日	場 所	内 容	審議結果
平成30年度 第3回 理 事 会	平成31年 3月22日	かめだけ	(1) 平成30年度法人会計・ 公益目的事業会計収支補正 予算（案）について	原案可決
			(2) 空調設備改修に伴う 特定資産（減価償却引当資産） の取り扱いについて	原案可決
			(3) 平成31年度事業計画（案） について	原案可決
			(4) 平成31年度法人会計・ 公益目的事業会計収支予算 について	原案可決
			(5) 平成31年度資金調達及び 設備投資の見込みについて	原案可決
			(6) 就業規則改訂（案）について	原案可決
			理事長、常務理事の 職務執行状況の報告 について	終了
監事監査会	平成30年 5月11日	かめだけ	平成29年度事業報告及び 決算報告について	—

(2) 評議員会

会議名	年月日	場 所	内 容	審議結果
平成30年度 第1回 評議員会	平成30年 6月27日	かめだけ	(1) 平成29年度貸借対照表、 損益計算書（正味財産増減計画書） 及びこれらの付属明細書並びに 財産目録の承認について	承認
			平成29年度事業報告について	終了

5 定 款

事業年度中の定款の変更なし。

Ⅱ 業務の運営

当法人が運営する原爆被爆者特別養護ホーム「かめだけ」は、利用者の方々が安心して安全な生活を送ることが出来るよう、一人ひとりの心身の状態に合わせ、本人の意思及び家族の意向を最大限に尊重し、介護の在り方や職員の育成及び研修の充実等を図り、より質の高いサービスの提供を目指しています。また、安らぎや潤いのある施設の環境づくりを行い、施設の運営に努めています。

認知症ケアの充実、重度化への対応など、医療・看護・介護の連携強化を図るとともに、疾病未然防止のため口腔ケア・栄養管理等を重点に置き、介護ICT化等を推進し施設運営の適正化・効率化等において一層の充実に努めた。

業務運営の主な内容は次のとおりです。

1. 定員

特別養護ホーム	55人
短期入所生活介護（ショートステイ）	3人

2. 入所者の状況（平成31年3月31日現在）

ア) 入退所状況

（単位：人）

区 分	長崎県			長崎市			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
3月31日現在員	8	22	30	7	18	25	15	40	55
新規入所者	1	3	4	1	2	3	2	5	7
退 所 者	1	3	4	1	2	3	2	5	7
年度末現在員	8	22	30	7	18	25	15	40	55

イ) 出身市町村別入所状況

（単位：人）

出身市町村	男	女	計
長崎市	7	18	25
佐世保市	1	3	4
西海市	3	6	9
諫早市	0	1	1
時津町	2	9	11
長与町	2	3	5
計	15	40	55

ウ) 年齢別状況

（単位：人）

区 分	男	女	計	摘 要		
70 ～ 74	2	1	3	男84.80歳 女88.20歳 平均87.27歳	最高	最低
75 ～ 79	1	2	3			
80 ～ 84	1	7	8			
85 ～ 89	9	12	21			
90 ～ 94	2	13	15			
95 ～ 99	0	5	5			
100歳以上	0	0	0			
計	15	40	55	男 93歳	73歳	
				女 97歳	74歳	

エ) 入所期間

(単位：人)

	30年以上	25年以上	20年以上	15年以上	10年以上	5年以上	4年以上	3年以上	2年以上	1年以上	1年未満	計
	30年未満	25年未満	20年未満	15年未満	10年未満	5年未満	4年未満	3年未満	2年未満			
計	1	1	2	0	1	15	8	9	4	7	7	55

オ) 原爆被爆者手当の受給状況

(単位：人)

区分	医療特別手当	特別手当	保健手当	健康管理手当	計
受給者数	0	0	1	54	55

カ) 日常生活状況

(単位：人)

区分	歩行	車椅子	食事	排泄	身だしなみ	入浴
自立	6	5	27	7	6	1
一部介助	9	9	11	22	23	8
全介助	0	26	17	26	26	46

キ) 看取りの状況

平成30年度死亡者数		看取り希望者数
施設	病院	平成31年3月31日現在
3人 (2人)	1人	2人

※ () の数は、看取り対応を希望していた者の内数

ク) 利用者負担金の状況

負担段階区分	人数	構成比
1 段階	3	5.5%
2 段階	10	18.2%
3 段階	29	52.7%
4 段階	13	23.6%
計	55	100%

※自己負担額 (日額)

区分	食費	居住費	計
1 段階	300円	0円	300円
2 段階	390円	370円	760円
3 段階	650円	370円	1,020円
4 段階	1,380円	840円	2,220円

3. 利用者への処遇向上

- (1) 利用者一人ひとりの立場に立って、その人らしい生活ができるよう安心して安全なサービスの提供に努めた。
- (2) グループ毎に介護目標を設定し、個別にきめの細かい生活支援を行えるよう努めた。
- (3) 利用者の生活の向上を図るため、適切な相談・援助等を行い、一層の充実に努めた。
- (4) 利用者とのコミュニケーションの充実に努め、気配り、心配りのある「心のケア」に努めた。
- (5) 利用者の生活状況について、家族の面会等を通じて情報交換を行い、利用者の心の安定と家族の理解を深めた。

4. 生活の質の向上と生きがい対策

- (1) 利用者の要望やニーズに応え、個別に地域に出かけて買い物をしたり、外食をしたりと、余暇活動を楽しむことが出来るよう努めた。
- (2) 様々な行事やバスハイク等を行い、施設生活に潤いと楽しみが持てるよう努めた。
- (3) 趣味活動、クラブ活動を行い、自主性を尊重しながら残存機能を維持できるよう努め、生活リハビリの促進に繋がるよう支援し、生きがい対策に努めた。
- (4) 地域の小学校等とのふれ合い交流や、平和学習等での被爆体験談等を行い、被爆者としての交流を深めた。

年間行事

区分	行 事
4月	・花見週間（外庭） ・誕生会
5月	・端午の節句（会食） ・母の日（カーネーションプレゼント） ・誕生会 ・大相撲五月場所勝者予想ゲーム（13～27日）及び表彰式 ・春のバスハイク（ハウステンボス薔薇観賞） ・大村公園花菖蒲観賞会
6月	・父の日（バラプレゼント） ・誕生会
7月	・小学校との七夕交流集会 ・反核平和の火りレー集会 ・誕生会 ・第38回恵の丘原爆ホーム別館との交歓会 ・大相撲名古屋場所勝者予想ゲーム（8～22日）及び表彰式
8月	・原爆忌 ・夏祭り ・誕生会
9月	・大相撲秋場所勝者予想ゲーム（9～23日）及び表彰式 ・敬老祝賀会 ・誕生会 ・月見会
10月	・おくんち棧敷観覧（長崎県より招待） ・秋のバスハイク（佐世保展海峰コスモス見学） ・誕生会
11月	・大相撲九州場所勝者予想ゲーム（11～25日）及び表彰式 ・文化祭（展示及び演芸会） ・誕生会
12月	・クリスマス会 ・忘年会 ・誕生会
1月	・正月会食 ・新年会 ・七草会 ・茶会 ・誕生会 ・大相撲初場所勝者予想ゲーム（13～27日）及び表彰式
2月	・節分 ・誕生会
3月	・桃の節句（ひな祭り） ・誕生会 ・大相撲春場所勝者予想ゲーム（10～24日）及び表彰式

※買い物の日は、毎月随時に行う。

クラブ活動

区分	部員	活動日	時間
カラオケ	11名	随 時	-----
生 花	4名	毎週1回	-----
園 芸	4名	随 時	-----
手 芸	9名	随 時	-----

慰問・交流会等

年 月 日	団 体 名 等
平成30年 6月 8日	第1回西海市立ときわ台小学校様とのふれ合い交流会
25日	原水禁国民会議様慰問
7月 6日	第2回西海市立ときわ台小学校様との七夕交流会
19日	第34回反核・平和の火りレー集会
21日	第38回恵の丘原爆ホーム別館様との交歓会
8月 2日	長崎県知事様、長崎市長様原爆慰問
7日	日本生活協同組合連合会様慰問
8日	原水禁国民会議様慰問 コープこうべユニオン様慰問
10日	西峰会様、紫雲エイサー様、フラダンス（ナニワヒネ）様慰問
9月 8日	中山音楽教室様慰問（歌謡）
9月 15日	活水中・高等学校様（敬老の日メッセージカードプレゼント） 西海市立ときわ台小学校様、川尻アキオ様、西峰会様慰問 長崎原爆被爆者の会様（30名との交流）
10月 23日	第3回西海市立ときわ台小学校様とのふれ合い交流会
11月 30日	第4回西海市立ときわ台小学校様とのふれ合い交流会
12月 10日	生活協同組合おかやまコープ様（ひざかけ恵贈）
24日	西峰会様慰問、西海市立ときわ台小学校様 長崎原爆被爆者の会様（28名との交流） 活水中・高等学校様（クリスマスカードプレゼント）

※生活協同組合コープこうべ 活動グループ「ぶらんこ」様より季節ごとに利用者への「絵手紙、メッセージカード」をプレゼントして頂く。

原爆慰問・平和学習等および原爆取材等

- (1) 長崎県知事様及び長崎市長様より慰問を受ける。
- (2) 日本生活協同組合連合会様より慰問を受ける。
- (3) 原水禁国民会議様より慰問を受ける。
- (4) コープこうべ定時職員協議会様より慰問を受ける。
- (5) 西海市立西海小学校にて平和学習（被爆体験講和）を実施。

5. 健康管理

- (1) 利用者の健康管理や医療機関受診及び入退院について、医師からの指示及び家族等への説明や相談に応じ、健康保持のための適切な手当、援助に努めた。
- (2) 食中毒及び感染症対策のため、日常からの消毒作業や清潔に心がけ、衛生管理に努めるとともに、インフルエンザ予防接種を実施し感染症予防に努めた。平成31年1月24日、長崎県のインフルエンザ流行警報発表に伴い、感染症対策委員会を開催し施設面会制限を決定、その旨身元引受人様へ連絡。3月11日、流行警報終息レベルを下回ることを確認し嘱託医へ連絡、感染症対策委員会を開催し面会制限解除を決定、その旨身元引受人様へ連絡する。本年度中のインフルエンザ発症は無かった。
- (3) 終末期の対応として家族の要望を踏まえ、医師の指示の下、職種間連携を密にし「看とりケア」の充実に努めた。
- (4) 咀嚼機能や嚥下機能を維持・向上させるため、歯科医師及び歯科衛生士による専門的口腔ケアと介護職員による口腔ケアの徹底に努めた。
- (5) 利用者の残存能力の維持・向上を目的としリハビリテーションを実施し、毎月2回以上外部専門理学療法士の個別指導及び指示を受け、生活動作能力の向上に努めた。

6. 給食提供状況

利用者の嗜好や身体状況に応じた献立及び行事食等の充実に図り、家庭的な雰囲気の中に「ゆったりとした楽しみのある食事」を提供できるよう努めると共に、安全でかつ衛生面に留意し、食事の提供を行った。

給与栄養目標量

(常食の栄養基準)

栄養素	基準値	栄養素	基準値
エネルギー	1500Kcal	ビタミンB2	1.2 mg
たんぱく質	60 mg	ビタミンC	100 mg
脂 質	40 g	カルシウム	600 mg
炭水化物	200 g	鉄	10 mg
ビタミンA (レチノール当量)	600 μg	食 塩	7 g
ビタミンB1	1.0 mg	食物繊維	20 g

※ 治療食については、医師の指示のもと看護と連携し提供

	エネルギー	たんぱく質	脂質	主食形態
糖尿食	1400Kcal	50 g	35 g	常食
糖尿食	1300Kcal	50 g	35 g	粥食

職員研修

日 程	研 修 内 容	場 所	参加者
4月 26日	職員研修会	施設内研修	15
5月 8～9日	中堅職員研修会	長崎県総合福祉センター	1
22日	介護記録の書き方研修会	長崎県総合福祉センター	1
23日	食中毒（感染症）予防研修会	長崎県総合福祉センター	1
6月 5日	職員研修会	施設内研修	16
7日	中堅職員研修会	アルカス佐世保	1
20日	認知症高齢者の食支援研修会	長崎県総合福祉センター	1
21日	雇用関係各種助成金等説明会	長崎ブリックホール	1
22日	施設看護師研修会	長崎西彼農協ビル	1
	アジアメディカルショーセミナー	福岡市	2
28日	チームリーダー研修会	長崎県総合福祉センター	1
	職員研修会	施設内研修	14
7月 4日	ケアテックス介護産業展	福岡市	2
5日	食中毒及び感染症対策研修会	施設内研修	24
19日	高齢者の急変時対応研修会	長崎県総合福祉センター	1
19～20日	九州老人福祉施設協議会職員研修大会	大分県	4
26日	職員研修会	施設内研修	17
27日	コンプライアンスとハラスメント研修会	長崎県総合福祉センター	1
8月 19～20日	看護職員研修会	東京	1
29日	虐待防止研修会	長崎県総合福祉センター	1
30日	職員研修会	施設内研修	17
9月 13日	拘縮・褥瘡予防研修会	長崎県総合福祉センター	1
14日	食事を意識した車椅子シーティング研修会	長崎県総合福祉センター	1
20日	西海市福祉施設研修部会	西海市西海総合福祉センター	1
27日	職員研修会	施設内研修	18
10月 10～12日	H C R 国際福祉機器展	東京	4
16日	安全衛生推進者要請講習	佐世保交通会館	1
20日	ショートステイ相談援助の研修会	長崎大学	1
25日	職員研修会	施設内研修	17
29～11/1日	全国老人福祉施設研究会儀	札幌市	4
11月 2日	チームリーダーフォローアップ研修会	長崎県総合福祉センター	1
9日	中堅職員フォローアップ研修会	長崎県総合福祉センター	1
19日	機能訓練指導員のための実技で学ぶ効果的な個別機能訓練研修会	長崎県総合福祉センター	1
20～21日	全国老人福祉施設大会	北九州市	1
22日	職員研修会	施設内研修	19
27日	感染症予防研修会	長崎県総合福祉センター	1
28日	レクリエーションプログラム研修会	長崎県総合福祉センター	1

12月	13日	職員研修会	施設内研修	13
1月	15日	介護拒否への対応研修会	長崎県総合福祉センター	1
	16日	介護職と看護職の連携研修会	長崎県総合福祉センター	1
	23日	排泄ケアセミナー	NBCホール	1
	31日	長崎県老協西彼ブロック施設長会 職員研修会	時津町 施設内研修	1 14
2月	15日	虐待防止セミナー	西海市西海総合福祉センター	4
	21日	職員研修会	施設内研修	15
3月	28日	職員研修会	施設内研修	15

7. 短期入所生活介護事業（ショートステイ）

- (1) 日常生活を営むのに支障のある被爆者で、一人暮らしの方や介護を行っている家族等が、疾病、冠婚葬祭、公的行事、介護疲れ等の事由により、一時的に介護を受けられない方を当施設において短期間介護して、当該被爆者の生活の安定と被爆者の福祉の増進に努めた。

ショートステイ利用状況（定員3名）

平成30年度 長崎県委託・・・利用日数 450日
長崎市委託・・・利用日数 350日（利用率 73%）

月別利用日数

平成31年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
長崎県	35日	42日	38日	49日	43日	41日	28日	28日	37日	32日	34日	43日
長崎市	40日	18日	25日	18日	24日	20日	39日	31日	25日	34日	41日	35日
利用率	83%	65%	70%	72%	72%	68%	72%	66%	67%	71%	89%	84%
延人数	14	12	12	13	14	13	12	13	12	13	15	16

8. 防災対策

- (1) 地震やその他の災害の発生に備え、利用者・職員の人命と安全の確保を最優先に考え、災害等が発生した場合、職員に連絡が円滑に行えるよう「緊急時連絡体制」を強化した。
- (2) 防火設備の点検は、法定年2回に加え自主検査を行い、防災教育及び防火避難訓練を2回実施し、利用者の避難誘導を行った。

日	程	実施内容	場所	参加者
8月	28日	消防設備法定点検（業者）	----	----
10月	25日	避難訓練（夜間想定） 消火訓練、通報訓練、放水訓練	----	46
2月	26日	消防設備法定点検（業者）	----	----
3月	27日	避難訓練（夜間想定） 消火訓練、通報訓練、放水訓練	----	46

※ 消防設備点検（自主検査）適宜実施

9. 管理運営

ア) 管理

- (1) 平成30年度原爆福祉施設設備整備補助金により、介護特殊浴槽及び入浴搬送車を更新した。
- (2) 介護ICT化に伴う通信機器メッシュ無線LAN設置及び眠りスキャン装置を導入した。
- (3) 経年劣化に伴い、事務所系空調機器を更新した。
- (4) 経年劣化に伴い、東町1・2丁目中庭ウッドデッキの補修工事を行った。